

# 令和5年度 決算のお知らせ

7月17日開催の組合会において、令和5年度決算が議決、承認されましたので、その概要についてお知らせいたします。

## 【一般勘定】医療費・納付金等の支払いのための勘定

### 【収入】

合計は**5,640百万円**となりました。主な収入内容は次の通りです。

令和5年度は前年度の保険料率を維持し、6.0%としました。皆様から徴収した保険料による収入は5,538百万円となりました。その他に高額医療に対する交付金や事業所からの法定健診受託料の収入がありました。

### 【支出】

合計**5,501百万円**となりました。主な支出内容は次の通りです。

#### ■医療費

医療費支払による支出は2,354百万円となりました。令和5年度は通常の医療費の増大に加え、高額な治療及び薬剤費が発生したことに伴い、当初の予算を超える見込みとなったため、年度途中での予算変更を行いました。その結果、医療費全体として前年度対比で274百万円、被保険者一人当たり23,891円増加しました。

#### ■納付金

高齢者世代への財政支援である納付金による支出は2,469百万円となりました。高齢者医療費全体の増大及び、前期高齢者納付金の精算金の減少などから、前年度から422百万円、被保険者一人当たり43,579円増加しました。

#### ■保健事業費

保健事業費は、人間ドック費用の増加等を背景に、前年度より7百万円増加し397百万円となりました。

以上、収入支出差引額は**139百万円の黒字**となりました。

なお、収入支出差引額139百万円のうち、翌年度に繰り越すことが定められた財政調整事業繰越金を除いた額を別途積立金に積み立てることにいたしました。

基礎数値		総額 (百万円)			
		収入		支出	
・被保険者数	7,566 人	健康保険収入(保険料)	5,538	事務費	133
・平均標準報酬月額	679,214 円	財政調整事業交付金	42	保険給付費	2,354
・総標準賞与額	314億43 百万円	その他	59	納付金	2,469
・平均年齢	43.52 歳			保健事業費	397
・扶養率	1.08 人			財政調整事業拠出金	143
・収入決算高	56億40 百万円			その他	5
・支出決算高	55億01 百万円	収入合計	5,640	支出合計	5,501
・保険料率	6.00 %				

## 収入支出内訳 (被保険者一人当たり)



## 医療費・納付金推移



## 【介護勘定】介護保険制度維持のための勘定

介護保険の運営は市町村と特別区が行っています。健康保険組合は、40歳以上65歳未満の被保険者の方から介護保険料の徴収を行い、定められた金額を国に納めるという回収代行的な役割を果たしています。令和5年度の**収入は830百万円、支出は767百万円(前年度比29百万円減)、収入支出差引額は62百万円の黒字**となりました。

高齢化が進行し、今後ますます介護保険の需要が高まってくるので負担は増加していくものと思われます。

なお、収入支出差引額約62百万円の内、令和6年度予算で予定した56百万円は令和6年度に繰越し、残りを準備金に積み立てることにしました。

注) 端数処理の関係上、文中と表で数字が合わない場合があります。

基礎数値		総額 (百万円)			
		収入		支出	
・介護保険第2号被保険者	3,775 人	介護保険収入	770	介護納付金	767
・平均標準報酬月額	711,168 円	繰越金	60	介護保険料還付金	0
・総標準賞与額	153億48 百万円	雑収入	0		
・保険料率	1.62 %	収入合計	830	支出合計	767